

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業の効果
1	小規模事業者臨時給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少した事業者を対象に、事業継続の下支えとして1法人あたり10万円を給付する。	198,085,032	196,891,651	R2.5	R2.12	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少した事業者に対し、申請後速やかに給付を行うことにより、事業継続の支援ができた。
2	児童扶養手当受給者及び就学援助準要保護世帯臨時給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、生活に困窮している子育て世帯を対象に臨時給付金を支給する。	44,611,904	44,611,904	R2.5	R2.11	コロナの影響を受けている子育て世帯に対する給付を行うことにより、経済的負担を軽減することができた。
3	感染予防用布マスク配布事業	布マスクを重症化リスクの高い市民に配布する。	16,617,594	16,617,594	R2.5	R2.6	高齢者等重症化リスクの高い市民に配布することにより、感染及び重症化リスクの低減に努めた。
4	妊婦感染予防タクシー券補助事業	母子感染のリスクのある妊婦が検診等に行く際の感染リスクをさけるため、タクシー券を配布する。	527,704	527,704	R2.6	R3.3	タクシー券を配布することにより、母子感染のリスクの低減に努めた。
5	図書館パワーアップ事業	在宅時間を有意義に過ごしていただけるよう、蔵書の郵送による貸出しを行う。	847,948	847,948	R2.5	R2.7	郵送での貸出しを行うことにより、感染対策を行いながら、在宅時間を有意義に過ごすことができたことと好評をいただいた。
6	ドライブスルー・ウォークインPCR検査等導入事業	坂戸・鶴ヶ島医師会休日急患診療所が設置するPCR検査センターで使用するエアテント購入費用の補助を行う。	1,260,000	1,260,000	R2.5	R2.6	エアテントの購入費用を補助することにより、必要な検査を医療機関で受けられる体制を整えることができた。
7	災害用備蓄品整備事業	避難所の感染症対策として災害用備蓄品を整備する。	62,908,620	60,888,620	R2.4	R3.3	感染症対策を行いながら避難所を運営するために必要な物資を整えることができた。
8	新生児特別給付金給付事業	国の実施する特別定額給付金の基準日(令和2年4月27日)以降となる、令和2年4月28日から令和3年4月1日までの間に出生した新生児を養育する世帯の生活支援として、新生児一人当たり10万円を支給する。	45,724,666	45,618,982	R2.8	R3.7	国の制度の対象外となった子育て世帯に給付することにより、対象世帯の経済的負担を軽減することができた。
9	医療機関支援事業	医療機関に対し不織布ガウン購入費の補助を行う。	1,237,500	1,237,500	R2.7	R2.8	医療機関に対して、感染予防のための不織布ガウンを購入することにより、医療従事者の感染防止に努めた。
10	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金事業	生活困窮者等からの相談対応等を行う支援員を増員し、相談支援体制の強化を図る。	2,514,560	629,560	R2.4	R3.3	支援員を増員することにより、相談支援体制の強化を図ることができた。
11	学校保健特別対策事業費補助金事業	夏休み期間中の開校により、夏場の給食提供回数が増加することに伴い、給食調理員の負担軽減、健康維持を図るため、ファン付空調服を購入する。	6,529,050	3,080,000	R2.7	R2.11	ファン付空調服を購入することにより、給食調理員の負担軽減、健康維持を図ることができた。
12	学校支援員配備事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、長期休業等の影響を受けた市内小・中学校における教育指導体制の充実を図るため、校務支援員及び学習支援員を各小・中学校に配置する。	204,884	204,884	R2.8	R3.3	支援員を配置することにより、コロナ禍での児童生徒の学びを保障することができた。
13	学校保健特別対策事業費補助金事業	学校における感染拡大防止のための消耗品や備品を購入する。また、学習用アプリを導入する。	50,840,000	25,420,000	R2.7	R3.3	消耗品等の購入を行うことにより学校での感染防止に努めた。また、学習アプリの導入を行うことにより、児童生徒の学びを保障することができた。
14	家計急変世帯就学援助事業	準要保護世帯水準に収入が減少した世帯に対し就学援助を拡大し、学用品費、校外活動費、給食費等を支給する。	1,104,827	1,104,827	R2.8	R3.3	収入が減少した世帯に対し、学用品の購入等の必要な費用の一部を支給することにより、児童生徒の教育環境を確保し健全な育成の支援をすることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業の効果
15	GIGAスクール端末導入事業	GIGAスクール構想に係る1人1台PC端末を導入し、学校が長期臨時休業等を実施した際においても、子どもたちの学びを保障できる体制の整備を図る。また、自宅に無線LAN環境のない世帯でも、家庭学習やオンライン授業が可能な体制を整えるため、貸し出し用のモバイルWi-Fiルータを整備する。	471,490,800	226,825,800	R2.9	R3.3	1人1台のPC端末を導入することにより、コロナ禍での児童生徒の学びを保障することができた。
16	公共施設感染予防対策事業	市内公共施設における感染予防対策のための消耗品や備品を購入する。	10,529,447	9,891,447	R2.4	R3.3	感染予防のための消耗品や備品を購入することにより、公共施設での感染予防に努めた。
17	テレワーク環境構築事業	感染機会の減少と拡大防止のため、庁内向けテレワークシステムを構築する。	21,560,000	21,560,000	R2.10	R3.3	テレワークシステムを構築することにより、感染防止に努めた。
18	文化施設トイレ改修工事	感染予防を図るため、坂戸市文化施設オルモの和式便器を洋式便器に改修する。	5,993,900	5,993,900	R3.2	R3.3	改修を行い、汚物等の飛散を防ぐことにより接触機会を低減し、感染防止に努めた。
19	指定管理施設感染予防対策事業	市内公共施設の指定管理者が実施した休業要請、施設再開及び再開後の運営等への対応に対して協力を支給する。	62,988,757	62,988,757	R2.4	R3.3	公共施設の休業要請、施設再開及び再開後の運営等への対応のため協力金を支給することにより、事業継続のための支援を行った。
20	文化芸術振興費補助金事業	坂戸市文化会館の空調設備改修工事を行う。	20,790,000	10,000,000	R2.10	R3.2	空調設備改修工事を行うことにより、感染防止に努めた。
21	健康センター空調改修事業	市民健康センターの空調設備改修工事を行う。	95,800,100	74,828,345	R2.10	R3.12	空調設備改修工事を行うことにより、感染防止に努めた。
22	インフルエンザ予防接種無償化事業	新型コロナウイルスと症状の見分けが難しい季節性インフルエンザの感染及び重症化を予防するため、予防接種に係る費用を全額助成する。	32,698,560	32,698,560	R2.10	R3.3	インフルエンザ予防接種無償化により、新型コロナウイルスとの同時流行及び重症化を抑えることができた。
23	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金事業	生活保護に関する面接相談及び新規申請の件数の増加に対応するため、臨時職員を雇用し、体制の強化を図る。	434,856	108,856	R2.10	R3.3	臨時職員を雇用することにより、増加した面接相談及び申請に対応する体制の強化を図ることができた。
24	子ども・子育て支援交付金事業	小学校の臨時休業等により、学童保育所の開所日及び開所時間の拡大に伴う事業者の経費を補助。また、登園自粛要請等を行った場合の保護者への利用料の返還を補助する。	16,136,000	5,380,000	R2.4	R3.3	事業者への経費の補助を行うことにより、学童保育所の安定的な運営が図られ、子どもの居場所の確保をすることができた。また、登園自粛に協力した保護者の利用料を返還することにより、登園自粛の協力を得やすい環境整備に努めた。
25	地域包括支援センターオンライン相談整備支援事業	センターを利用する相談者及び対応者の感染を予防するため、オンライン相談に使用する機器等を整備する。	682,000	682,000	R2.10	R2.12	オンライン相談に使用する機器等を整備することにより、非接触での相談受付体制を整え、感染防止に努めた。
26	学校トイレ改修事業	感染予防を図るための、学校トイレにある和式便器を洋式便器に改修する。	10,824,880	10,824,880	R2.7	R3.3	改修を行い、汚物等の飛散を防ぐことにより、感染防止に努めた。
27	修学旅行キャンセル料補助事業	修学旅行又は宿泊学習が中止となった場合のキャンセル料や企画料等を市が補助することで保護者等の経済的負担の軽減を図る。	1,978,346	1,978,346	R2.9	R3.3	キャンセル料等を補助することで、児童生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。
28	電子図書導入事業	図書館来館による感染リスクを低減するため、電子書籍サービスを導入する。	14,035,554	14,035,554	R3.1	R3.3	電子書籍サービスを導入することにより、図書館へ来館せずに書籍の利用が可能になり、感染防止に努めた。
29	広報さかど臨時号発行事業	新型コロナウイルス感染症に関する市民への情報提供や、生活上の留意点などを啓発するため、「広報さかど臨時号」を発行する。	1,286,384	1,286,384	R2.5	R2.6	広報を使って新型コロナウイルス感染症に関する情報提供や様々な支援等を周知したことにより、市民や事業者等の不安感の払拭や必要な情報提供を図ることができた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業の効果
30	学校臨時休業対策費補助金事業	学校の臨時休業等により影響がある給食加工納入業者の廃棄食材費や設備投資(衛生水生成装置、スチームクリーナー、自動手指消毒機、防虫ネット、衛生衣等)を支援する。	5,046,193	1,275,193	R2.4	R3.3	給食加工の納入業者の廃棄食材費等を負担することにより、給食加工の納入業者の経済的負担を軽減することができた。
31	学校保健特別対策事業費補助金事業	学校再開等のためにマスク等の保健衛生用品を整備する。	1,964,526	982,526	R2.4	R3.3	マスク等の保健衛生用品を整備することにより、学校再開後も感染防止に努めた。
32	学校給食費負担軽減事業	学校臨時休業により生じたキャンセルができない給食食材費等を公費で負担し、給食加工納入業者に補助することで、保護者負担の軽減を図る。	1,660,285	1,660,285	R2.4	R2.6	学校臨時休業により生じたキャンセルができない給食費等を公費で負担することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。
33	学校コンピュータ通信ネットワーク整備事業	市内全小中学校の学校施設内の校内LAN整備(拠点ルータ、フロアスイッチ、無線アクセスポイント、LAN配線)、児童生徒端末収納用充電保管庫の整備及び各種設定作業を行うなど、校内情報通信ネットワークを整備する。	293,304,000	87,084,000	R2.8	R3.3	学校施設内の校内LAN整備を行うことにより、コロナ禍での児童生徒の学びを保障することができた。
34	障害者総合支援事業費補助金事業	特別支援学校の臨時休業により、保護者が仕事を休めない場合などで放課後等デイサービスの利用増加に伴う、利用者負担の増加分を助成する。	207,419	52,419	R2.4	R3.3	学校の臨時休業により追加的に生じた放課後等デイサービスの利用者負担の助成を行い、保護者の経済的負担を軽減することができた。
35	市内交通運行支援事業	公共交通の一端を担うバス及びタクシー事業者を支援する。	13,042,429	13,042,429	R2.12	R3.3	公共交通事業者への支援を行うことにより、事業の継続の支援をすることができた。
36	公立学校情報機器整備費補助金事業	ICT環境整備の補助等を行うICT技術者を、教育委員会事務局、教育センター及び小中学校等に配置し、急速にICT化が進む学校を支援する。	1,027,400	514,400	R3.1	R3.3	ICT技術者の配置により、コロナ禍での児童生徒の学びを保障することができた。
37	ICT推進事業	感染機会の減少と拡大防止のためのWEB会議システムの利用環境の構築、新しい生活様式における働き方の新しいスタイルに対応するためにRPAの利用環境を拡充する。	7,069,700	7,069,700	R3.1	R3.3	WEB会議及びRPAの利用環境を拡充することにより、接触機会を低減し、感染防止に努めた。
38	コロナ患者受入施設支援事業	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている医療機関において、発熱等の症状のある患者が、同ウイルスに感染しているか迅速かつ正確に診断できるよう機材購入を補助する。	29,480,000	29,480,000	R2.12	R3.3	新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ医療機関を確保し、地域医療体制の維持を図ることができた。
39	PCRセンター受診移動支援事業	市内のPCR検査センターでのPCR検査受診にあたり、自動車等による移動が困難な方が検査を受けられるよう移動環境を整備する。	220,970	220,970	R2.11	R3.3	自家用車での移動ができないため、PCR検査の受診が困難な市民に対して、受診環境を整えることができた。
40	休日急患診療所運営支援事業	休日急患診療所の運営を支援するための補助金を交付する。	5,760,000	5,760,000	R3.3	R3.3	休日急患診療所の運営を支援することにより、休日における初期救急医療体制を確保することができた。
41	学校空調整備事業	感染症予防として、市内小中学校の特別支援学級、保健室及び職員室の空調機を整備する。	7,509,700	7,509,700	R2.5	R3.3	空調機を整備することにより、感染防止に努めた。
42	学校保健特別対策事業費補助金事業	市内小中学校の感染予防対策として消耗品や備品を購入する。	17,120,294	3,413,920	R3.3	R4.1	消耗品等の購入を行うことにより、小中学校での感染防止に努めた。
43	児童扶養手当受給者等へのコロナ対策用品支給事業	児童扶養手当受給世帯及び就学援助の認定を受けている世帯に食料品を支給する。	1,802,712	1,795,455	R3.3	R3.4	児童扶養手当受給世帯及び就学援助の認定を受けている世帯に食料品の支給を行うことにより、対象世帯の経済的負担を軽減することができた。
合計			1,585,459,501	1,037,885,000			